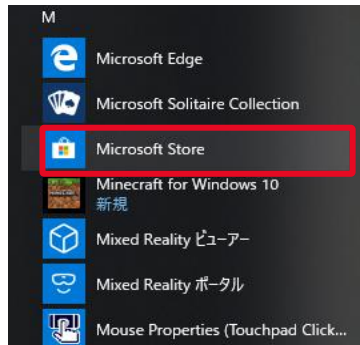


アプリのインストール

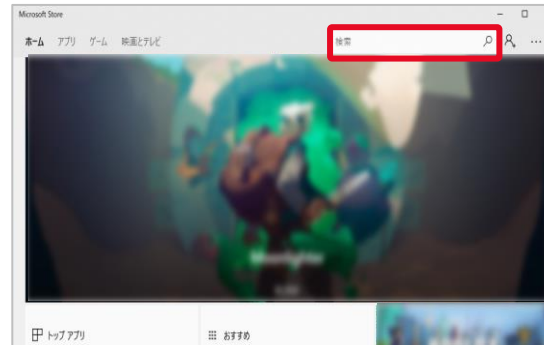
※お使いのアプリバージョンによって、画面表示や一部文言が異なる場合があります

ストア起動



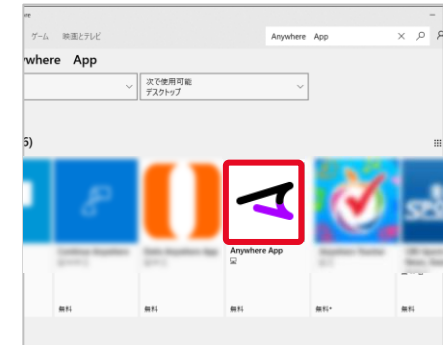
- ① Windowsメニューで、「Microsoft Store」を選択し、起動する

アプリ検索



- ② 「Microsoft Store」が起動すると、上記の画面が出力される
画面上部赤の検索ワード入力欄に、「Anywhere」と入力し、検索する

アプリ特定



- ③ 「Anywhere App」を押下する

インストール実行



- ④ 「購入」または「インストール」を押下すると、インストールが実行される

【補足】

「購入」と表示された場合も無料でインストールされます

また、「起動」と表示される場合は、すでにアプリがインストールされた状態となります

事前準備：カードリーダー

※②以降はBluetooth接続のみ

カードリーダーの充電



①上の写真のように付属品ケーブルをカードリーダーへ接続し、15分以上充電する

・ 付属品ケーブル以外で充電を行うと端末故障の原因となるため、
充電は必ず付属品ケーブルで実施してください

カードリーダーの電源をオン



②カードリーダー右上の電源ボタンを長押しし、電源をオンする

電源が入ると、「ご利用ありがとうございます」と、メッセージが表示される

デバイス設定画面の表示



③「スタートボタン」を押下し、「設定」を押下する

④設定項目の「デバイス」を押下する

ペアリング設定



⑤「Bluetooth」を選択し、Bluetoothを「オン」する

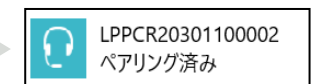


⑥「LPPCR××××」を押下する
※カードリーダー背面にある製造番号と同じものを選択する

・ 「ヘッドホンマーク」の
LPPCR××××を選択する



⑦「ペアリング」を押下する



「ペアリング済み」表示に変わると設定完了

事前準備：プリンター（1/2）

※プリンターご利用の場合のみ

プリンターの特定・充電

【PriFlex SmartⅢの場合】



【NEX-M230の場合】



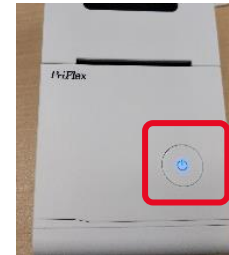
- ①プリンターの機種を確認し、赤囲み部分にある充電ケーブル差込口に付属品ケーブルを差込み、15分以上充電を行う

※利用プリンターによって操作が異なります
利用されているプリンターを確認してください

※NEX-M230は、バッテリーがオプションとなっています
購入されていない場合は、常時給電利用となります

プリンターの電源をオン

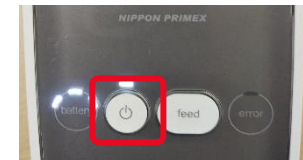
【PriFlex SmartⅢの場合】



- ②レシートが排出されるまで、電源ボタンを長押しし、青色に点滅することを確認する

※電源ボタンが赤色の場合は充電切れ、またはロール紙切れとなります

【NEX-M230の場合】



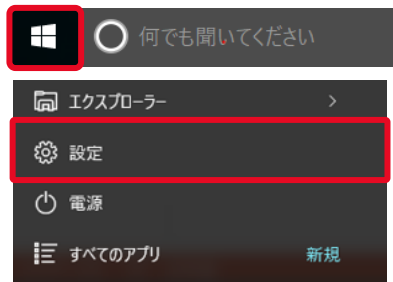
- ②電源ボタンを長押しし、電源ボタンが白色に点滅することを確認する

※「error」のランプが赤色に点灯、起動してから警告音が鳴動し続ける場合は充電切れ、またはロール紙切れとなります

事前準備：プリンター（2/2）

※プリンターご利用の場合のみ

デバイス設定画面の表示



③「スタートボタン」を押下し、「設定」を押下する



④設定項目の「デバイス」を押下する

ペアリング設定



⑤「Bluetooth」を選択し、Bluetoothを「オン」する

ペアリング設定



⑥表示された文字列でご利用のプリンターを押下する

※「ヘッドホンマーク」の「MPS～」もしくは「NEX～」を選択する

【PriFlex SmartⅢの場合】

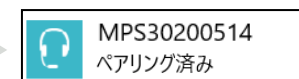
「MPS～」より始まる文字列のアイコンを選択

【NEX-M230の場合】

「NEX～」より始まる文字列のアイコンを選択



⑦「ペアリング」を押下する



「ペアリング済み」表示に変わると設定完了

初期設定

アプリ起動



①ログインを押下する

ログイン



②弊社より通知されているTID、パスワードを入力し、「ログイン」を押下する

カードリーダー接続方法選択



③「USB接続」または「bluetooth接続」のどちらか希望する接続方式を選択する

プリンター接続方法選択



④右の中から、条件に当てはまるものを選択する

- PriFlex Smart
弊社より購入したPriFlex Smartを利用する場合
- NEX-M230
弊社より購入したNEX-M230を利用する場合
- プリンターなし
アプリ連動で利用する場合
- Eメールレシート
ペーパーレスでEメールで明細を利用者様へ送付する場合

【補足】
口座振替受付サービスでプリンターを利用しない場合はEメールレシートを選択する



⑤上記画面が表示されることを確認したら初期設定完了

設定画面



- ①「設定」を押下すると、設定画面へ遷移
- ②設定中のTIDに紐づく加盟店名を表示
- ③現在設定されているTIDの変更が可能
- ④店舗設定情報に変更があった場合「センタDLL」を押下
- ⑤アプリに設定中のTIDに紐づく電話番号を表示
- ⑥アプリに設定中のTIDを表示
- ⑦アプリに設定したカードリーダーを表示
種別名を押下することで、接続方法の変更や、カードリーダーの交換時など再設定が可能
- ⑧アプリに設定したプリンターを表示
種別名を押下すると、プリンターの再設定が可能
- ⑨トレーニングモードのオン/オフの切替が可能

レシート再印刷



①メニューより「直近明細」を押下する



②売上・取消・返品合わせて直近10件の明細
(※)が表示される
※日計処理を実施した場合、それ以前の明細は
表示されません
日計処理後も取引の詳細はWeb管理画面
から確認可能です

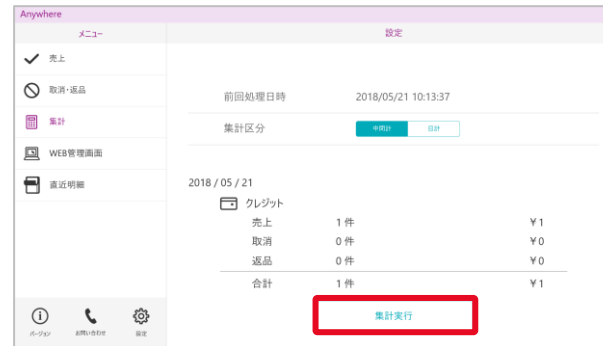


③再印刷する明細の「再印刷」を押下する

日計・中間計



①メニューより「集計」を選択する
中間計と日計を切替える



②「集計実行」を押下し、集計処理を実行する

【集計結果が一致している場合】



一致

③「集計結果は一致しました」と出力される場合、日計は正常完了となる

【集計結果が不一致の場合】



不一致

④「集計結果が不一致です」と出力される場合、⑤以降の手順を行う

- ⑤レシートで結果が「NG」となっている日付を特定する
- ⑥Web管理画面で計上された取引明細を確認する
- ⑦取引件数とWeb管理画面上の取引明細の結果を突合し、一致していない取引を特定する
- ⑧特定した取引を再度売上または取消・返品処理する場合は、改めて取引の操作を実施し、二重で取引をしてしまった場合は、誤った取引の取消処理をする
- 正常に取引が処理されていても不一致になってしまうケース
以下の場合、日計不一致となっても、そのまま日計を完了して頂いても問題ありません
 - 複数の端末で同一TIDを使用して取引し日計を行ったとき
 - 日計を行わずにアプリを一度削除して、再度インストールして日計を行ったとき

- 日計とは、前回日計を行ってから現在までの端末内で保有する取引件数と、センターで保有する取引件数に相違がないか、確認する作業です
取引を行った日は必ず1日に1度、業務終了後に日計をしてください
- 取引を行ってから3日間、日計業務が行われないと、画面にメッセージが表示され、日計業務を行うまで、売上、取消・返品処理ができなくなるのでご注意ください
- 中間計では、前回日計を行ってから現在までの取引件数の確認が可能です
センターとの通信は行われず、取引の履歴も消えません
※中間計を行っても日計を行ったことにはなりません

より快適にご利用いただくために

- 使用していないアプリは極力終了させてください
 - 一度開いたアプリはメイン表示の裏側で継続して動作しています
終了させることでアプリの動作がスムーズになります
- ご利用されるPC/タブレットは定期的に電源をオフにしてください
 - PC/タブレットの動作メモリをリセットすることで、アプリの動作がスムーズになります

※PC/タブレットの機種によって、操作方法や表示画面が異なります
詳しくは、ご利用されているPC/タブレットの取扱説明書をご確認ください

困ったときは

リンク・プロセッシング ホームページ「よくあるご質問」

<https://faq.linkprocessing.co.jp/>

リンク・プロセッシング ホームページ「端末操作マニュアル」

<https://www.linkprocessing.co.jp/resources/>

リンク・プロセッシング サービスデスク（24時間365日営業）

フリーダイヤル 0120-964-036

TIDおよび（表示されていれば）エラーコードをご用意頂くとご案内がスムーズです

